

星日) 日刊(土曜、日曜、祝日休刊)

# 建設新聞

2019

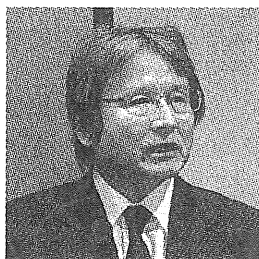
2月13日

水曜日

# 建設新聞

発行所 建設新聞社

|      |               |         |
|------|---------------|---------|
| 本社   | 仙台市青葉区春日町7-5  | TEL022( |
| 青森支局 | 青森市古川1丁目21-11 | TEL017( |
| 岩手支局 | 盛岡市菜園1丁目3-6   | TEL019( |
| 秋田支局 | 秋田市山王4丁目3-10  | TEL018( |
| 山形支局 | 山形市松波1丁目10-16 | TEL023( |
| 福島支局 | 福島市宮下町17-20   | TEL024( |
| 東京支局 | 東京都江東区豊洲1-3-1 | TEL03(5 |



井戸川会長

## 新年賀詞交歓会

### 適正な構造設計料を

東北建築構造設計事務所協

東北建築構造設計事務所協会(井戸川隆一会長)は8日、新年賀詞交歓会を仙台市のパレスへいあんで開いた。井戸川会長は「次代の若手を育てていくためには、適正な構造設計料の確保に向けた理解と協力が不可欠だ」と訴えた。

井戸川会長は「構造計算書偽装問題を受けて、構造計算適合性判定制度、構造一級建築士制度、新たな業務報酬基準など仕組みが矢継ぎ早に講じられた。黒子だった構造設計事務所にも社会的な振る舞いが命じられたが、腑に落ちないのは

構造設計料が業務報酬基準に半分にも満たないことだ」と厳しく指摘。その上で「われわれは下請けとならざるを得ないため、設計料を自らで決められない。このままでは構造設計者がいなくなってしまうとの危惧がある。建築関係者の行動一つ一つが問われている」と強調した。

また、賀詞交歓会の中では、資格取得を果たした会員事務所の所員に対する祝い金の贈呈なども行われた。